



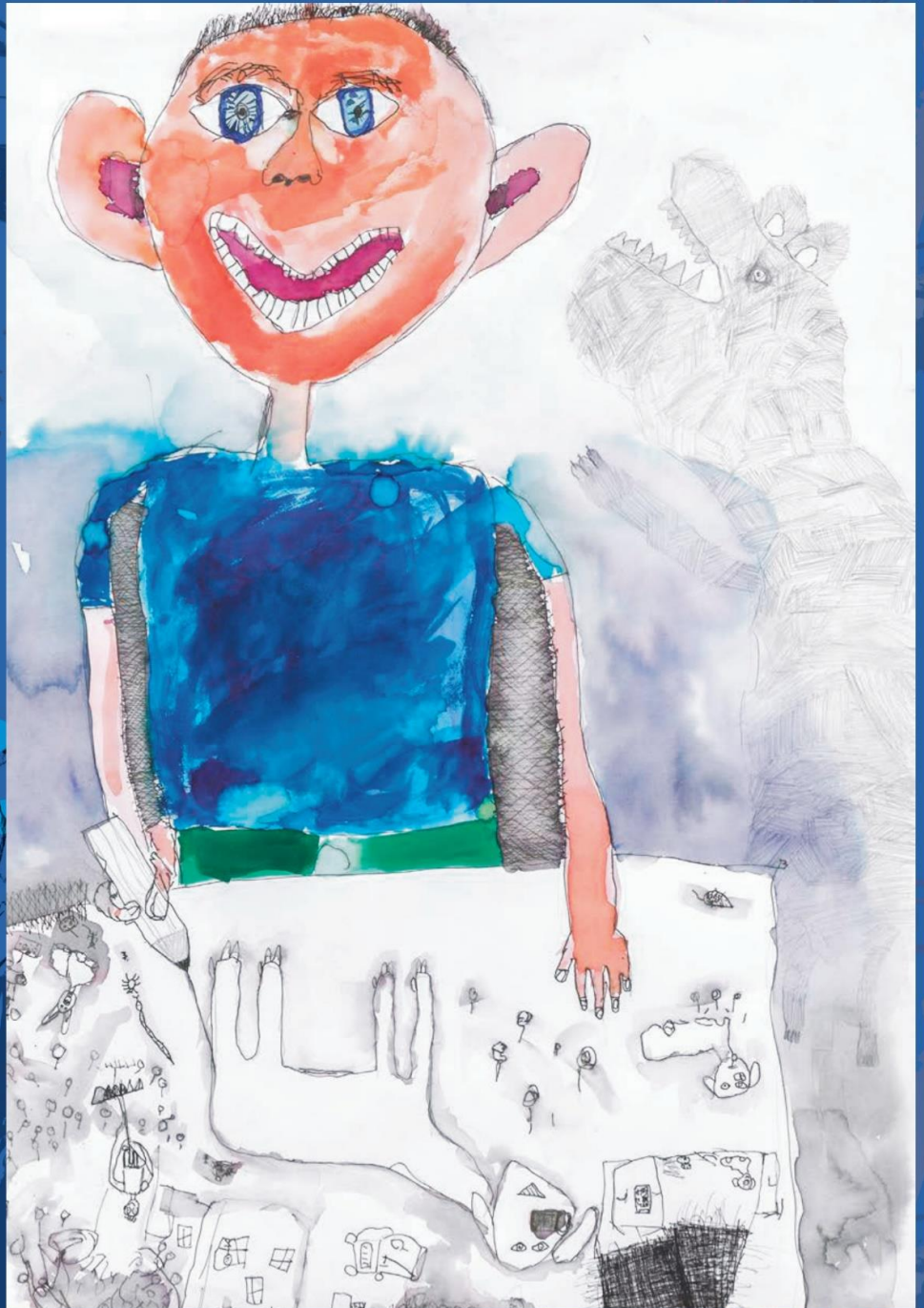
神奈川県

神奈川県立地球市民かながわプラザ

あーむ ぷらざ

The
23rd

Kanagawa
Biennial
world
children's
Art
Exhibition



大賞

「絵をかいているとき」
Matyáš Štolfa 8歳
(チェコ共和国)

The 23rd Kanagawa Biennial World Children's Art Exhibition



カナガワビエンナーレ 国際児童画展

令和7年9月19日 金 - 26日 金 10時～17時

22日 月 休館 / 26日 金 12時終了

葉山町立図書館 2階ホール

入場
無料

問合せ 葉山町 政策課 ☎046-876-1111 (内線336)

<主催> 神奈川県、神奈川県立地球市民かながわプラザ(指定管理者:公益社団法人青年海外協力協会)、葉山町 <協力> 葉山町国際交流協会

<後援> 外務省、総務省、(独)国際交流基金、(独)国際協力機構、(公財)日本国際連合協会、(公社)日本ユネスコ協会連盟、(公財)日本YMCA同盟、(公財)日本ユニセフ協会、(公社)2027年国際園芸博覧会協会

カナガワビエンナーレ国際児童画展

Kanagawa Biennial world children's Art Exhibition



大賞 「もてなし」 Boykov Daniil 15歳 (モルドバ共和国)



大賞 「スリランカの稲刈り」 Muthumuni Saven Diniru
De Silva 5歳 (外国人学校/東京都)

今回で23回目を迎えるカナガワビエンナーレ国際児童画展。71の国と地域および神奈川県内と全国の外国人学校から、10,742点の作品が集まりました。本展では、審査を通過した入賞作品520点(海外作品390点、国内作品130点)を紹介します。世界中の子どもたちのエネルギー溢れる作品が会場いっぱいに展示されています。作品の一つひとつから、世界と私たちのつながりを感じてください。

受賞作品内訳

- 大賞3点
- 外務大臣賞「輝かしい努力」Lin Shih-Jyun 10歳(台湾)
- 総務大臣賞「私の靴」武石 花葉子 13歳(鎌倉市)
- 特別賞(各国際交流7団体)56点
- カナガワ賞459点

第1次審査員

神奈川県立近代美術館、横浜美術館の学芸員/神奈川県教育委員会、
神奈川県小学校教育研究会図画工作部会、神奈川県公立中学校教育研究会美術科部会/
YOKOHAMA国際美術教育会の代表者/美術作家

第2次審査員

岩井 成昭 「イミグレション・ミュージアム・東京」主宰、秋田公立美術大学教授
遠藤 彰子 武蔵野美術大学名誉教授、二紀会理事
真珠 まりこ 絵本作家、絵本「もったいないばあさん」作者
長門 佐季 神奈川県立近代美術館館長
ミロコマチコ 画家、絵本作家
山下 裕二 日本美術史家、明治学院大学教授



《カナガワビエンナーレ国際児童画展とは》

1979年の国際児童年を契機に、当時、神奈川県が進めていた「民際外交」の取組みの一つとして、1981年に第1回カナガワビエンナーレ国際児童画展が開催されました。その後隔年で開催。絵画を通じて明日の世界を担う子どもたちの夢や想像力を育み、お互いの生活や多様な文化を理解するため、海外および神奈川県内と全国の外国人学校から絵画を公募し、展示する国際児童画展です。



カナガワ賞

「まぶしい朝」角田葉月12歳(葉山町)